

学校だより

ほほえみ

校訓「自主 練磨 敬愛」

倉敷市立玉島北中学校
第5号
令和2年5月11日

教育目標 人格の完成をめざし ともに学び 思いやりの心もち たくましく生きる生徒を育成する

「Home Stay 週間」であった先週、メディアセンターに行き、東野圭吾の最新作「クスノキの番人」を借りました。

柳澤家の後継者として、神社の境内にあるクスノキを管理する番人になった玲斗。「祈念すれば願いが叶う」と言い伝えがあるクスノキに、満月と新月の夜を中心に祈念する人たち。謎に満ちた祈念を玲斗と優美が協力して調べていくうちに、過去の事情が解明されることとなり…

彼の本を読み始めてから10年。ミステリーあり、家族愛あり、サスペンスあり、推理あり、どの作品を読んでも読みごたえがあり、飽きさせない作品ばかりです。また、結末もHappy endで終わらない作品があるのも魅力の一つです。今後の展開はどうなるの？と考えることも楽しいです。いろいろな作品が舞台化、ドラマ化、映画化されています。皆さんも知っているタイトルがあると思います。



メディアセンター

今後もAB2つに分かれての分散登校が続く可能性もあります。クラス全員で活動することもほとんどなく、寂しく思っている人もいるでしょう。思いっきり体を動かしたい人もいるでしょう。すぐに元の状態での学校生活はできないかもしれません。今の状況を受け止めマイナスをプラスに変えるように意識を変えたいですね。オリンピックに出場するトップアスリート選手は「オリンピックまでまだ1年ある。この1年で練習がたくさんできる。もっと強くなれる。」と言っています。まさにマイナスをプラスの力に変える力、ポジティブ思考からきた言葉だと思います。

中学生として求められている力は「学びに向かう力」です。自分から課題を見つけ、学習していく力です。今の生活は、毎日学校に来て授業を受けたり、部活動に参加したりすることはできませんが、通常の学校生活より時間はたくさんあります。皆さんも本を読んだり、普段できないことに挑戦してみたり、ネット等で学習したり、「学びに向かう力」を止めないでください。この臨時休業で「自主性が高まった」と言う人が増えることを期待しています。登校日には、先生方が家庭学習の不安や疑問などに答えます。課題の取組方も説明します。



分散登校 クラス半数の登校で授業をしています

まだまだ安心できない状況です。密閉・密集・密接の3密を避け、規則正しい生活を送りましょう。

※日程の変更については、eこねっとやHPでお知らせします。ご確認ください。